BC コンサルティングプロセス （データ活用 構想企画事例）

クライアント変革を実現するために、最初に現状（Fact）を正確に把握した上で、最終的に実現したいTo-Beを明確化し、そのGAPを課題として認識する。
認識された課題については、「人・組織」「業務プロセス」「情報活用」「IT/システム」等、複眼的にソリューションを検討し、実現に向けたロードマップを策定する。

構想企画（3~4ヵ月）

実行支援（6~24ヵ月）

	❶ 現状把握	❷ 仮説立案	❸ 仮説検証	❹ ロードマップ策定
明らかにすること	現在認識している課題は何か？ 課題はどこで発生しているのか？（経営、管理職、現場） 現在のデータはどこに格納され、どう使われているのか？	何の情報があれば意思決定精度が上がるのか？ その情報はどの頻度、粒度で必要なのか？ 上記情報モデル実現に向けたGAP（課題）は何か？	GAPの解決施策は何が考えられるか？ ・人・組織 ・業務プロセス ・情報活用 ・IT/システム 費用対効果は？ リソース（人、お金）は準備可能か？	施策に対して誰の責任でいつまでに実施するのか？ どの施策を先に行う必要があるのか？ ロードマップについて 会社（経営）としてコミット可能か？
実施タスク	内部資料の入手 現状課題整理 関係者ヒアリング（経営、現場、ステークホルダー） システムマップ作成 AS-ISフロー作成	課題の真因分析（なぜなぜ分析） 改善の方向性検討 クライアントとのワークショップによるブラッシュアップ TO-BEフロー作成	プライオリティの軸や制約事項の検討 費用対効果の見積 フィージビリティの検証 実際に実行する施策の決定	決定した施策の関係性整理（前後/依存関係等） 活用可能なリソース確認（社内外/予算） ロードマップ作成

【施策の実行】

ビジネスレイヤー
業績評価制度見直し
組織設計/機能設計
業務プロセスのBPR

人的リソース
外部人材の採用
人材の研修、教育

Digital/ITシステム
ナレッジマネジメント
システムの構築
MDM設計、構築
Digital/システム構築
・要件定義
・基本設計/詳細設計
・テスト
・保守運用設計